



令和元年度 学校評価に係るアンケートの結果について

本校では、よりよい学校づくりのために次の学校の運営指針及び重点目標を設定し、その実現を目指し様々な教育活動に取り組んで参りました。

◆本年度の学校運営の方針

《行動指針》 活力……すべきことは果敢に行う 健全……すべきでないことは行わない

①生徒にとっての学校とは

よい学習環境の中で
興味関心を持って意欲的に学習に取り組み
熱心に部活動などの諸活動に取り組み
学びがいがあり、充実感・達成感が得られる学校
地域に貢献し、認められ、愛される学校
学んだことを生かせる進路が実現できる学校

こんな学校を目指します。

②生活習慣の重点的指導 ～信頼される人になるために～

- | | | |
|-----------|-------------------|--------------------|
| ○時間（を守る） | ○掃除（の徹底） | ○約束（を守る） |
| ・遅刻をしない | ・清掃時間にきちんと清掃に取り組む | ・学校の「きまり」を守る |
| ・授業時間を守る | ・気付いたところはその時にきれいに | ・容儀（服装、髪型など）を正しく |
| ・集合時間を守る | ・机、ロッカーの整理整頓 | ・法令に違反することがないようにする |
| ・約束の時間を守る | ・部室等の整理整頓、清掃 | ・先生、友達との約束を守る |
| ・期限を守る | | |

③重点目標

- 家庭学習：毎日1時間以上の家庭学習（学校での課外学習を含む）をする
- 学力の定着：基礎レベルの学力テストで成績が向上する
- 一人一活動：日常的に部活動、農業クラブ、家庭クラブなどで活躍する コンクール・競技会等の入賞を目指す
- 資格取得：1人2つ以上の資格を取得する
- 進路実現：学んでいる分野の目標としている進路に進学や就職をする
- 出席率の向上
- 服装・容儀指導の徹底
- 生徒間の人間関係づくりの強化:ホームルームや学科において、相互理解を深め、協同の意識を高め、いじめのない人間関係づくりを行う
- 生徒募集の強化:広報事業の実施、学校公開の実施、学校ホームページの毎日更新

◆アンケート結果

年度末にあたり、取組の成果と課題を明確にするためにアンケートを実施いたしました。その結果をご報告いたします。また、生徒アンケートの結果・学校関係者評価委員会のご意見も掲載しました。

1 実施日

(1) 保護者 令和元年12月2日（月）～13日（金）

2 内容

- (1) 学校運営に係わる質問事項（昨年度と同質問）に対し、無記名で回答していただきました。
- (2) 評価は、5（とても良い）、4（やや良い）、3（どちらともいえない）、2（やや不十分）、1（不十分）の5段階です。

3 回答率

生徒アンケート…97.3%(昨年度 87.0%) 保護者アンケート…74.3%(昨年度 62.6%)

4 集計結果より

注…以下の肯定的回答とは5(とても良い)と4(やや良い)の割合の計、否定的回答とは2(やや不十分)と1(不十分)の割合の計です。また、…%()は、今年度数値%(前年度比)です。

(1) 保護者アンケート

■昨年度は、多くの項目で厳しいご指摘をいただき、鋭意改善に努めて参りました。

今年度は、25項目中20項目で肯定的回答が増加し、特に大きく上がった(昨年比で10ポイント以上)ものでは、「鹿南高の定期試験前1週間の放課後学習は評価できる。」75.7%(+10.3)でした。また、「鹿南高の学校行事(体育祭、学校祭、収穫祭等)は充実している。」81.7%(+9.2)も大きく上がりました。

■一方、否定的回答では「鹿南高は、服装・遅刻等の指導がよくなされている。」21.7%(-0.2)、「鹿南高の生徒は、校則や社会のルールを理解し行動している。」23.2%(-1.4)が、若干の改善は見られたものの引き続き課題として、学校と家庭との連携・協力をお願いいたします。

■また、記述式回答でも生徒指導に関するご意見(服装・頭髪指導、校則等について)や教科指導等に関するご意見等を多数いただきました。これらのご意見を参考にさらなる改善に努めて参ります。

(2) 生徒アンケート

■26項目のうち25項目で肯定的回答が増加し、特に大きく上がった(昨年比で10ポイント以上)ものでは、「鹿南高の学校行事(体育祭、学校祭、収穫祭等)は充実している。」73.0%(+12.0)、「鹿南高の健康教育・安全教育は、適切に行われている。」51.1%(+10.3)でした。

■その他の項目でもそれに近い好転が見られましたが、昨年度、近年最高値であった「私は、授業(学習)に意欲的に取り組んでいる。」63.6%(+3.6)が、さらに向上しています。

■一方、「私は、毎日1時間以上の家庭学習(学校での課外を含む)ができた。」の肯定的回答24.1%(+1.5)と否定的回答48.9%(-3.5)が、若干の改善が見られたものの依然として家庭学習の定着が課題となっています。また、授業中のうろさを訴える意見も多く、真面目に取り組もうとする生徒とそうでない生徒との意識の差が見受けられます。今後、一層の指導改善に努めて参ります。

■さらに、「私にとって、朝の学習の時間は、基礎学力の定着に効果的であった。」38.0%(-0.3%)、「鹿南高は、いじめ問題解決にむけて取り組んでいる。」36.9%(+2.4)、「私にとって、夏期課外は効果的であった。(該当者)」35.7%(+2.7%)の肯定的回答が低く、引き続き学習指導、生徒指導の強化が課題となっています。

5 学校関係者評価委員会より

■教職員が、良い学習環境を構築しようとする熱意を感じた。

■進路について、大学等の推薦枠を有効に利用し進学者の拡大を図ってほしい。

■課題研究テーマを3年間で完結するのではなく、同一テーマを後輩が継続して取り組めるようにすべき。

■勉強に対して前向きな生徒とそうでない生徒がいるが、学校の成績だけでは人間性をはかることはできない。働くことに前向きな生徒やそれぞれの生徒に合った配慮を望む。

■法令遵守の観点からの質問 年間の交通事故件数は?(答 年間5~10件) 自転車の通学マナーについてはどうか?(答 立哨指導や折あるごとに指導しているが、一番苦情の多い事案である。)

他の委員からの意見(通学マナーは、以前より良くなっていると思う。)

■専門学校としての特色をよく生かして、生徒それぞれが学ぶ機会・経験を与えられる学校である。勉強が苦手な生徒も希望・目標が見つければ将来の進路が開けてくる学校である。

等々 貴重なご意見をいただきました。

アンケートに御協力いただきました皆様、学校関係者評価委員の皆様、ありがとうございました。評価結果やご意見を真摯に受け止めて、今後の学校運営の改善を図って参ります。